



衆議院議員

自民党政調副会長 元農水・環境副大臣

小里やすひろ

おざと

後援会・自民党支部報
衆議院議員小里泰弘後援会
自民党鹿児島第三選挙区支部
鹿児島事務所
鹿児島県薩摩川内市平佐1丁目10
TEL 0996-23-5888
FAX 0996-23-7111

決める。進める。結果を出す。地元 日置市と共に。
小里泰弘は、市・県と一体となって郷土の事業を力強く推進中です。

地域を元気に。小里やすひろのチャレンジ トピックス 2021

1.「伊作峠トンネル」建設へ徹底推進 概略設計から「坑口」決定へ

伊作峠トンネル建設に向けて、令和2年度に決定した「国の補助調査事業」を拡大・充実。3ルート案についての「概略設計」から、さらに「坑口」を決めるための調査事業を進めます。トンネル手前の道幅の狭い区間(そば茶屋～与倉郵便局)の拡幅計画も進めます。



伊作峠トンネル期成会と国交省へ

2.「西回り自動車道」阿久根～川内間 予算を倍増して加速。美山～伊集院間の4車線化事業も着実に推進

阿久根～川内間で川内側からも着工し(令和2年11月)、令和3年度は予算を倍増して整備を加速。美山～伊集院間の4車線化事業(事業費140億円)も着実に推進中です。

【阿久根-川内間事業費】令和2年度 16億円 → 令和3年度 33億円(補正予算含む)



西回り自動車道「阿久根川内側」着工式で

3.日置市 道整備交付金事業 新5カ年計画がスタート。予算を満額確保

市道や林道を整備する国の道整備交付金事業の新5カ年計画が令和2年度からスタート。令和2年度、3年度の要望に対して満額の予算を確保。【令和3年度事業費】6.4億円

4.「神之川」国の「大規模特定河川事業」予算を引き続き確保して推進

国の「大規模特定河川事業」を神之川に導入し、掘削、橋梁架け替え、護岸工事など集中的に神之川の治水事業を推進中です。【全体事業費】25億円



宮路市長と共に内閣府へ要請

5.豪雨災害に迅速に対応。激甚災害指定、早期の復旧へ奔走。

令和元年7月の豪雨災害を受けて、小里泰弘は現地視察を踏まえて「激甚災害指定」や農地・河川・道路の復旧予算の確保に奔走。【復旧事業費計】26.7億円



農水副大臣として日置市被災現場を視察

6.「湯之元第一地区区画整理事業」満額予算を確保しつつ推進

湯之元駅周辺の安全・安心の確保とにぎわい復活へ。要望に対して満額の予算を確保しつつ推進中。【令和3年度事業費】4.6億円

7.歩道・ガードレール・横断防止策設置を推進 下神殿・長里地区

地域の要望を受けて通学路等の安全対策に「歩道」や「ガードレール」「横断防止柵」の設置を推進。【対象区間】井手元バス停付近(令和2年度事業化)、消防学校入り口～長里橋(令和3年3月完了)、東市来駅前～美山入口バス停付近(令和3年3月完了)



吹上浜海岸整備協議会で

8.美しい吹上浜海岸を守る一浜崖、浸食被害防止へ国の事業を推進

昨年に引き続き、林野庁予算を確保。国土交通省による海岸保全事業も予定します。林野庁関係事業:浸食防止工・植栽等 【令和3年度事業費】9200万円



自民党国交部会長として

9.伊集院総合運動公園・湯之元球場整備事業 令和2年度完了

国体に向けて順調に予算を確保しつつ、整備事業を支援。令和2年度整備完了。

地域の声が原動力。週末は地元(日置市)に帰り フル回転



地域の夏祭りでのダンス



吉利的な祭り



地域のミニ集いで



地域の運動会で



田代集落振興大会で



地域の祭り



日置市畜産共進会で



伊作峠トンネル推進大会で



北山の火振り



地域の花見会

花に水、人に心。小里やすひろの歩み



■衆議院議員連続5期当選 皆様の地元の代議士として

- 昭和33年霧島町生まれ。
- 霧島中、鶴丸高、慶応大学
- 野村證券で生きた経済を学ぶ。
- 労働大臣秘書官、震災大臣秘書官、総務庁長官秘書官等務める。
- 平成17年衆議院議員初当選。以来、連続5期当選。
- 薩摩川内市隈之城町在住



衆議院本会議で

■災害と闘う

日本一の治水事業を実現 川内川・米ノ津川が恵みの川へと

平成18年の北薩豪雨災害を受けて、小里やすひろは、築堤、掘削、分水路、ダム再開発、かわまちづくりなど、技術の粋を尽くした「日本一の治水事業」を実現。暴れ川が穏やかな「恵みの川」へと変貌しつつあります。



谷垣財務大臣を現地に案内 (平成18年7月)

東日本大震災対策を主導

当選二期目、東日本大震災に際し、小里やすひろは、自民党震災対策プロジェクトチーム座長に抜てきされ、幾多の現場視察をふまえ、避難所対策から復旧対策まで577項目の対策を民主党政権に提案。その多くが実行されました。



被災地を視察(平成21年3月)

口蹄疫と闘う



豪雨災害対策に



鳥インフルエンザに

赤潮被害対策に



新燃岳噴火対策



台風被害対策に



■夢と希望の持てる農山漁村へ

自民党農林部会 部会長として 失われた農政を取り戻す

当選三期目、民主党から政権を奪還し、自民党の農政の責任者として農業予算を回復。「農地・水・環境保全向上対策」、「飼料米制度」、「畜産増頭対策」、「六次産業化」等、新農政の指針を示しました。



自民党農林部会を指揮 (平成24年12月～)

農業・農村、健保を守る TPP決議をリード

TPP交渉に際し小里やすひろは、安倍総理と正面から向き合い、農業重要五品目や健康保険制度など「国益を守る決議」を策定し現場や国益を守る切り札となりました。



予算委員会で安倍総理と討論(平成25年3月)

農水副大臣・衆議院農水委員長 -現場本位の農政を推進

中山間地農業、小規模農業対策、畜産対策...現場本位の農政を推進。



衆議院農林水産委員会で答弁 (平成30年9月～)

鳥獣被害対策に。ジビエ振興議員連盟を設立

ジビエ(鳥獣肉)利用振興議員連盟を設立。議連幹事長として推進。



ジビエ試食会で

■環境副大臣・内閣府副大臣 震災復興や原子力防災に



原子力防災訓練を指揮

環境国際会議を主催

■政権奪還の最前線に 党副幹事長として



予算委員会で(平成22年2月)

■コロナと闘う

小里やすひろは、コロナ対策チームメンバーとして現場や生活を支援する対策を推進。

- 持続化給付金
- 中小企業資金繰り支援
- 雇用調整助成金
- 学生支援緊急給付金
- 医療提供体制の充実・強化、医療関係者支援
- 子育て世代支援給付金
- 農林漁業者経営継続補助金
- 観光・飲食業需要喚起支援策
- ワクチン接種体制整備等



地域の皆さまと意見交換会 (令和2年4月)

■自民党国土交通部会長として

道路づくり、まちづくり、観光振興、防災...与党の責任者として先頭に立って推進。



国土交通部会を指揮 (令和元年9月～)

現在の主な役職

- ・自民党政調副会長
- ・自民党地方組織・議員総局長
- ・自民党道路調査会副会長
- ・自民党農林食料戦略調査会副会長
- ・東京一極集中打破議員連盟幹事長
- ・西回り自動車道建設推進議員連盟幹事長等

小里やすひろはこんな男

信条 花に水、人に心	スポーツ 剣道・野球
趣味 釣り、読書、政策	尊敬する人物 西郷隆盛
好きな食べ物 たまご、コロッケ	愛読書 西郷南州翁遺訓

小里やすひろの五つの全力

- ①新型コロナウイルス対策を推進しつつ、経済再生を確かなものにします。
- ②生涯安心できる医療・介護・年金・子育て制度を確立し、誰もが活躍できる人生100年社会を創ります。
- ③夢と希望の持てる農林漁業と観光を推進し、元気な地方を創生します。
- ④防災・交通・物流・通信インフラの整備で安全で豊かな暮らしを創ります。
- ⑤国際社会に貢献しつつ日本の平和と国益を守ります。



頼もしい人格者

小里 泰弘
連合後援会長
前薩摩川内市長
岩切 秀雄

「小里さんは、決して人を悪く言わず、引き受けたことは誠実に実現する。頼もしい人格者です」

